

平成 28 年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力

「グマレ村タレ幼稚園建設計画」引渡式の実施

在ボツワナ日本国大使館

平成30年 9 月26日

平成30年 9 月 7 日、平成28年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「グマレ村タレ幼稚園建設計画」の引渡式がタレ小学校にて行われました。

本案件は、当国首都ハポロネから約987km離れた当国南部に位置する、ノースウェスト地区グマレ村において、公立小学校の敷地内に幼稚園（約120平米）を建設したものです。同資金協力により、日本政府から被供与団体であるノースウェスト地区評議会オカバンゴ地域支部に対して、78,459米ドルが供与され同幼稚園が建設されました。本案件の実施により、新たに同村に住む児童39名の就学が可能となりました。

引渡式において、竹田浩三大使はスピーチを行い、「本案件の実施が、園児たちのより良い学業成果に寄与するとともに、園児たちの将来の可能性を広げるよう願っている」と述べました。これに対して、園児たちから謝意を表す歌や踊りが披露されたほか、クウェレペ基礎教育副大臣をはじめとする出席者からも、感謝の意が述べられました。引渡式の様子は当地のラジオに取り上げられました。



(写真) 引渡式後の竹田大使及び式典出席者たち



(写真) 完成したグマレ村タレ幼稚園



(写真) 感謝の意を表す踊りを披露する園児たち